

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名 岐阜県強靱化計画推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 危機管理政策課 政策企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2414)

E-mail：c11117@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,400 千円 (前年度予算額：1,475 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,475	0	0	0	0	0	0	0	1,475
要求額	1,400	0	0	0	0	0	0	0	1,400
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成25年12月に制定された国土強靱化基本法には、法第13条に「都道府県又は市町村は、国土強靱化に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、国土強靱化地域計画を他の計画等の指針となるべきものとして定めることができる」と規定されている。

県では、平成27年度に岐阜県強靱化計画を策定し、令和2年度からは第2期計画に基づき事業を推進している。県内市町村では、令和3年度末までに全市町村で策定が完了する見込みであるが、策定後も計画の不断の見直しやフォローアップに取り組む必要がある。

(2) 事業内容

第2期岐阜県強靱化計画について、計画推進のためのアクションプランを毎年度策定するとともに、計画のフォローアップを行うため有識者会議を実施する。

各市町村の計画の内容充実に向け、市町村担当者会議開催等により市町村支援を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県計画の推進及び県計画と調和の取れた市町村計画の策定支援のため、県で負担

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	420	有識者への謝礼
旅費	836	業務旅費及び有識者への費用弁償
需用費	128	消耗品費、会議費
役務費	16	資料郵送代
合計	1,400	

決定額の考え方

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

県及び市町村の国土強靱化地域計画により、社会資本の安全性が高く、災害への備えが整った地域づくりを推進し、もって、安心して暮らせるふるさと岐阜県づくりに繋げる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

県強靱化計画に各種指標を設定しており、各部局の実施する個別事業により指標達成に向けた取組みを進めている。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○岐阜県強靱化計画推進のためのアクションプラン策定 <ul style="list-style-type: none"> ・アクションプラン2019実施状況の公表（令和2年12月） ・アクションプラン2021の策定（令和3年3月） ○県内市町村の国土強靱化地域計画策定支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村担当課長会議の開催（令和2年10月） ・計画未策定の市町村に対する学識経験者の紹介 ・策定に係る個別の相談への対応
令和3年度	<p style="color: red; text-align: center;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red; text-align: center;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
<p>(評価) 2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県の強靱化施策を総合的かつ計画的に進めるための指針となる本計画は非常に重要である。 ・ 市町村が国土強靱化地域計画策定に際して、県との連携を図りながら県計画との調和を図ることが有用であることから、本事業の必要性は高い。
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
<p>(評価) 2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画推進のためのアクションプランの進捗管理、次年度アクションプランの策定作業を通じて、県計画を着実に推進できた。 ・ 市町村計画の策定を促進するため、策定に向けての情報提供、学識経験者の紹介等による支援を実施することができた。
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
<p>(評価) 1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビ会議システムを活用するなど、効果的に実施することができた。

(今後の課題)

<p>防災に関して市町村が担うべき事業は幅広く、業務多忙であることから、計画の見直しやフォローアップを行う人的余力がない市町村が多いと想定される。</p>

(次年度の方向性)

<p>第2期岐阜県強靱化計画（令和2年度～6年度）の計画期間内であり、毎年度のアクションプラン策定や、市町村との連携は引き続き必要であるため、継続して実施する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	